

造取労働組合七支部

二 神 定 一

此際永田ノ給料受取りノ際、官憲ノ警戒最、過クルナリト痛罵シ官憲ノ吾々ニ對スル保護ノ程度モ余リ過ケル故ニ感謝スルヲ得ス(及感ノト相手)警察署長モ吾々モ一家ニ於テ人情ニ變リナキ筈ナルモ目下ノ状態ハ官憲ノ態度ハ吾々ヲ罪ニ陷ラシムトシツ、アリ彼ノ實行委員等ハ皆老犬切ナ候指ナリシヲ檢束スルハ頗ル不公平ノ必置ナリ吾々ハ俄慢シテ苦痛ヲ忍ヒ來リシモ何時破裂スルヤ不明ニテ此ノ前途ヲ憂フルモノナリ破裂ヲサセルモサセ又モ一ノ資本家ノ意思ニアリ終ニ諸君ノ團結ト自覺ヲ望ム

住友電線工 高橋 幸 一

人テヤ社會改造ノ道程ノ階段ニ昇リワ、アリ斯ノ如キコトノ明ラ又資本家ハ社會層ヨリ葬ルヘキナリ人ヲヤチ二百ノ兄弟ノ鬱憤ハ焔トナリ猛火トナワテ住友、森本、石ノ押寄セルノハ目ノ前ニアリ理解ナキ住友ノ前ニ吾々ノ正義ノ劍アリ正義カ勝ワカ敗ル、カ吾ハ死ス追戦ハム

能近人命ヲ屠レテチニ百人カ戦フ事ヲ断言ス云々

友愛會 水村 鏡 吉

資本家連中ハ労働者カ鞏固ニ團結シテ居ル處ニ自分等モ是レニ結束シテ奮ラント暴ニ相談シ怒ノ飛アル而シテ彼等ハ自己ノ忌ミ嫌フ横断的組合ナルモノヲ自分連資本家ヨリシテ造ストハ何事ソヤ藤永田ノ職エカ人ヲ退員ケタルハ藤永田職エノ員ケタ計リテナイ大阪市全部ノ組合カ員ケタルモ全様ナリ故ニ諸君ハ此意味、於テ奮闘セラレムコトヲ切望ス云々

兵庫支部 安井 喜三郎

大阪ヨリノ御報ニ依レハ人ヲ回資本家側カ相集リテ團體交渉権ナルモノヲ認メナイ相談ヲシタトノコトナリ此報ニ接スルヤ我神戶ノ此ノ運動ニ携ハル者ハ戦フトキ時ハ人ヲナリ大ニ晩ヲ鳴ラセリ資本家カ横暴ニモ結果シテ團體権ヲ認メナイナラハ我々ハ日本中ノ労働者ニ激ヲ飛シテ結束セサルヘカラス新聞ヲ見ルトキニ西尾又ハ東氏等カニ十年前作リテ未タ一度モ使ヒタルコト